

「循環経済におけるプラスチック資源管理」  
“Plastic material management in circular economy”  
9月19日(木)13:30 ~ 15:00 第7会場 (B204)

プラスチックを取り巻く議論は、国内外で加熱しています。日韓による国際シンポジウムとしても、2018年5月の春の年会において「Ocean Debris and Micro Plastic」をテーマにし、国を超えた充実した議論を展開しましたが、その後、日本においては「プラスチック資源循環戦略」が打ち出され、また、2019年6月のG20大阪サミットでは、2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が採択されるなど、情勢は目まぐるしく進展しています。

そこで今回は、特に「循環経済」におけるプラスチック資源管理の在り方という視点から、日本及び韓国における具体的な議論や取り組みの進展について知見や意見を交換すると同時に、将来の課題や展望について議論します。

(敬称略)

司会 : 京都大学 酒井 伸一  
Chungnam National University Yong-Chul Jang

使用言語 : 英語

プログラム :

- 講演 1 Plastic recycling through collaboration between the arterial and venous industries  
静脈産業と動脈産業の協働によるプラスチックリサイクル  
Tohoku University, Toshiaki Yoshioka  
東北大学 吉岡敏明
- 講演 2 Strategies for Circular Economy and Plastics Management in Korea  
韓国における循環経済とプラスチック管理のための戦略  
KEI (Korea Environment Institute), Sora Yi
- 講演 3 Japan's resource circulation policy for plastics  
我が国のプラスチック資源循環政策  
Ministry of the Environment Japan, Yusuke Inoue  
環境省 井上雄祐
- 講演 4 Plastic Waste Recycling Status in Korea  
韓国におけるプラスチック廃棄物リサイクルの現状  
KWA (Korea Waste Association), Gil-Jong Oh
- 討論

※発表内容や順番等は変更になる場合があります。